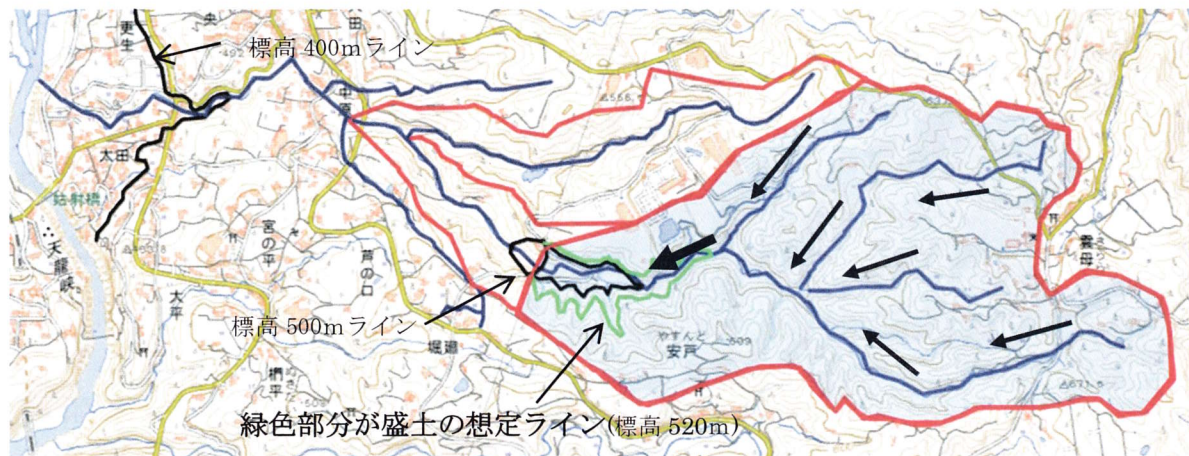


清水川中流に残土を投入すると？

講演資料から抜粋

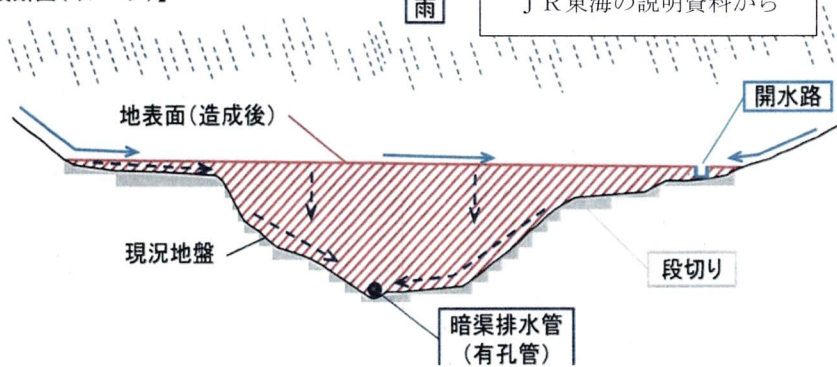


★これは川埋め盛土です！

清水川の中流域に残土を投入すれば、これは「谷埋め盛土」ではなく「川埋め盛土」です。盛土の上流はなんと 1.3 km²の流域面積で、広大な流域から降雨時には雨水が集まります。この流域の地下水もすべてこの盛土に集中します。

地震や豪雨時には下流域にどのような影響があるのか、詳細にご説明いただきます。

【横断面(イメージ)】



晴天が続いても盛土計画地には大量の地下水が流れています。地下水は盛土の中にたえず浸入し、盛土を不安定化させるといわれています。

← 計画地すぐ下の清水川

★30年に一度の雨で何を計算するの？

JR東海は他地域の盛土では100年に一度の雨で水路の計算をしています。なぜか龍江の盛土では30年に一度の雨で計算しようとしています。これは一体なぜ？

★中川村では住民避難の管理基準が出されている？

県とJRが谷埋め盛土の計画をしている中川村では、技術検討委員会にJRは豪雨時に下流域の住民避難の管理基準案を出しています。これって盛土の危険性を認めているのでは？